

危ない!

それ、変化した体・心・目の
しわざかも…

高齢になるにつれて、視野が狭くなったり、反射神経が衰えたりと、さまざまな変化が見られます。変わっていく心身に合った安全な行動を心掛けましょう

体



青信号の途中では渡らず、次の青信号を待ちましょう



ブレーキに時間がかかっているかも。車間距離を長めに取って

心



運転者が歩行者に気付かないことも。必ず横断歩道を渡る習慣を

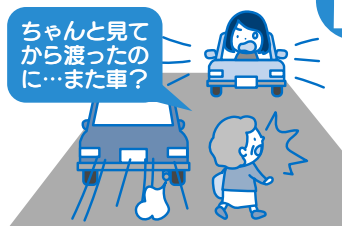


脇道でも駐車場の出入り口でも必ず止まって安全確認を



高齢者の事故の多くは右折時。右折の少ないルートを選びましょう

目



車の陰に隠れることなく、左右がよく見渡せる状態で渡りましょう



標識や信号を見逃さず、必ず止まって左右確認を



見えていない所に人がいるかも。周囲の歩道まで広く見て

無料の出前講座 //

交通安全教室のご案内

市では、町内会などを対象に、交通指導員による交通ルールの実技講習や安全な歩行など「交通安全教室」を行っています。希望する方は事前に、希望の日時、代表者の氏名、連絡先などをお知らせください

問い合わせ

安全安心生活課 交通安全担当
☎(32)6287



…… 夜光反射材 を使いましょう ……

夜間の事故は、夕暮れ時や日没前後に多く発生しています。夜間に外出するときは、明るい色の服装や車のライトを反射する「夜光反射材」を身に着けましょう

夜光反射材は、さまざまな種類があり、ホームセンターなどで購入できます▶



広報とまこまいは、誰もが見やすいように、ユニバーサルデザインフォントを使用して作成しています。また、植物油インキ、古紙80%以上の再生紙を使用し、環境に配慮しています。

Fontworks
UDFont

R30
古紙パルプ配合率80%再生紙を使用

VEGETABLE
OIL INK

アイコンの見方

詳細 電話番号

今年で62回となるとまこまい港まつりが8月4日から3日間開催され、延べ35万3千人が苫小牧の夏を楽しみました。
6日のマーチングフェスティバルでは、市内の幼稚園児によるパレードが登場。強い日差しの下で頑張る園児たちの姿を、沿道の人たちは笑顔で見守っていました。
●26ページでは、今年の港まつりの写真を掲載しています。ぜひご覧ください!



表紙から
とまこまい港まつり